

小学生の保護者の皆さまへ

アンケート調査へご協力ください

(子ども・子育て支援に関するアンケート票)

日頃は福島市の福祉行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では、子ども・子育て支援法に基づき、「福島市子ども・子育て支援事業計画」(以下、事業計画)を策定し、保育所(園)、幼稚園、放課後児童クラブなどの子育て施設の充実と連携の強化を図っております。

現在の事業計画の計画期間は平成31年度までとなっており、今年度から次期事業計画(計画期間:平成32年度～36年度)の策定に向けた検討を始めております。

このアンケートは、保護者の皆さまから、現在の子育て施設などの「利用状況」や「今後の利用希望」などをお伺いし、必要となるサービスの量などを、事業計画に反映させるために実施するものです。

お忙しいなか誠にお手数ですが、本市の子育て環境のさらなる充実のために、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月

福島市

調査票の記入にあたって

- この調査は、平成30年10月31日現在、本市に住民登録のある小学1年生から6年生までのお子さん(平成18年4月2日以降、平成24年4月1日以前生まれ)の中から約2,900名を抽出して、その保護者の方をお願いするものです。
- この調査は**無記名**で行います。お名前をご記入いただく必要はありません。
- 本調査で回答していただいた内容は、上記の目的以外には使用いたしません。また、調査の回答はすべて統計的に処理し、皆さまにご迷惑をおかけすることはありませんので、率直なご意見をお書きください。
- 記入していただいた調査票は、**12月13日(木)までに**、同封の返送用封筒に入れて、担任の先生にお渡しください。
- このアンケート調査に関するお問合せは、下記へお願いします。
こども未来部 こども政策課 こども政策係
TEL(024)572-3416【直通】

福島市

アンケートは4ページからになります。

福島市における教育・保育事業の実施状況

1～3ページは福島市の主な教育・保育事業の一覧です。

アンケート記入の参考にしてください。

※平成30年11月1日現在

サービスの名前	サービスの概要	対象者	利用可能な時間	利用料
公立・私立認可 保育所（園） （通常保育事業）	保護者の就労等により家庭での保育が難しい場合に、市長の認可を受けた保育所（園）でお子さんをお預かりし、乳幼児期からの保育を提供します。	家庭での保育が難しい、小学校就学前の子ども	（施設により異なる） 月～土曜日※祝日除く 8:00 前後 ～18:00 前後	月額 （0～2歳） 0～68,000円 （3歳） 0～35,500円 （4・5歳） 0～29,400円
施設数 市立 13 私立 31				
小規模保育施設 （通常保育事業）	上記と同じ内容で、保育所（園）より少人数の子どもを保育する施設です。	上記と同じ条件で、0～2歳の子ども	施設により異なる	施設により異なる
施設 私立 17				
私立認定こども園 （通常保育事業）	幼稚園と保育所（園）の機能をあわせ持つ施設で、就学前の幼児教育と保育をあわせて提供する施設です。	小学校就学前の子ども	施設により異なる	施設により異なる
施設数 幼保連携型 6 幼稚園型 3				
公立・私立認可 保育所（園） （延長保育事業）	保護者の就労時間や通勤時間の確保のため、通常保育の時間をおおむね30分以上延長して、保育所（園）でお子さんをお預かりします。	実施保育所（園）に入所中で延長保育が必要と認められる子ども	（施設により異なる） 月～土曜日※祝日除く 7:00 前後 ～19:00 前後	公立保育所（園） 月額 2,500円 日額 200円 私立認可保育所（園） 施設により異なる
施設数 市立 13 私立 31				
小規模保育施設 （延長保育事業）	上記と同じ内容で、小規模保育施設で実施するものです。	上記と同じ条件で、0～2歳の子ども	施設により異なる	施設により異なる
施設数 私立 17				
私立認定こども園 （延長保育事業）	上記と同じ内容で、私立認定こども園で実施するものです。	実施認定こども園に入所中で延長保育が必要と認められる子ども	施設により異なる	施設により異なる
施設数 幼保連携型 6 幼稚園型 3				

サービスの名前	サービスの概要	対象者	利用可能な時間	利用料
認可外保育施設 施設数 28	市長の認可を受けていないが届出を行った保育所（園）で、通常保育、一時預かり、夜間保育などのサービスを提供します。	小学校就学前の子ども	施設により異なる	施設により異なる
公立幼稚園 施設数 市立 22 (内、休園 3) 国立 1	小学校以降の学習や生活の基盤を作るため、公立幼稚園でお子さんをお預かりし、就学前の幼児教育を提供します。	市立 4・5 歳児 国立 3～5 歳児	(施設により異なる) 平日 8:30～14:00 前後 水曜日 8:30～11:30 前後	市立幼稚園 (所得等に応じて異なる) 月額 最大 6,300 円 ※国立幼稚園 月額 6,100 円
公立幼稚園の預かり保育 施設数 3	市立幼稚園で、教育課程に係る教育時間以外の時間帯に保育サービスを提供します。 ※ふくしま南幼稚園、ふくしま東幼稚園、笹谷幼稚園のみ実施	実施園に在園する園児で希望する子ども	平日 18:00 まで	預かり保育料 月額 300 円 教材・おやつ代 月額 100 円
私立幼稚園 施設数 15	小学校以降の学習や生活の基盤を作るため、私立幼稚園でお子さんをお預かりし、就学前の幼児教育を提供します。	満 3 歳児～ 5 歳児 ※施設により異なる	(施設により異なる) 平日 8:30 前後 ～14:00 前後 水曜日 8:30 前後 ～11:30 前後	施設により異なる ※奨励費補助制度あり ※軽減補助制度あり
私立幼稚園の預かり保育 施設数 13	私立幼稚園で、教育課程に係る教育時間以外の時間帯に保育サービスを提供します。	実施園に在園する園児で希望する子ども	(施設により異なる) 平日 19:00 前後まで ※施設により土曜日、午後までの実施あり	施設により異なる
放課後児童クラブ (学童クラブ) 施設数 73	保護者が昼間家にいない小学生のお子さんの健全な育成を図るため、授業の終了後に適切な遊びの場と生活の場を提供します。	家庭での保育が難しい小学生	クラブにより異なる	クラブにより異なる
放課後子ども教室 施設数 1 (水原小学校)	地域の方々の協力を得て、放課後に学習・スポーツ・文化芸術活動等を体験する取り組みです。	実施校の希望する児童（全校生対象）	6～3月の火曜日・木曜日 13:30 から 6～9月 17:00 まで 10～3月 16:30 まで ※長期休業期間は除く	無料
地域子育て支援センター 施設数 23	地域に密着した児童福祉施設として、在宅で子育て中の保護者とお子さんへ、育児相談、遊びの場などを提供します。	在宅で子育てを行っている保護者と子ども	施設や事業により異なる	無料 (材料費などは負担)

サービスの名前	サービスの概要	対象者	利用可能な時間	利用料
家庭教育学級 施設数 16 学級数 28	楽しく子育てができるよう、子育て中の保護者とお子さんへ、学習センターで親子のふれあいや遊び、育児についての学習、参加者同士の交流の場を提供します。	主に乳幼児とその保護者	事業の内容により異なる	無料 (材料費などは負担)
ファミリーサポートセンター 施設数 1	育児の援助を依頼したい保護者と育児を援助できる人が会員登録し、保護者へ援助の紹介、あっせんを行います。	0歳～おおむね小学6年生の保護者	随時	平日 7:00～21:00 1時間あたり (0歳～3歳) 800円 (4歳～6歳) 700円 (7歳以上) 600円 上記以外の時間 100円増 病児・病後児の預かり 100円増
子育て短期支援事業(ショートステイ) 施設数 3	保護者の疾病・出産・看護・災害等により、子育てが困難になった場合、お子さんを福祉施設で一時的にお預かりします。	2歳～小学校就学前の子ども	7日以内	日額 2,750円 ※市民税非課税世帯は1,000円 生活保護世帯及びひとり親かつ市民税非課税世帯は無料
シルバー人材センター 施設数 1	人生経験豊かなシルバー人材センター会員が、お子さんの訪問型一時預かり、保育所(園)や幼稚園への送迎、子育て相談等、幅広い子育て支援サービスを行います。	子どもの保護者 ※依頼内容により、可否の判断あり	随時	内容により異なる
児童センター 施設数 5	健全な遊びをとおし、心身の健康増進を図りながら、お子さんの集団的個別的指導を行います。	18歳未満の児童とその保護者	平日、土曜日 10:00～18:00	無料 (材料費などは負担)

アンケートはこの4ページから14ページまであります。

記入にあたってのお願い

- ・お答えは、設問に従い、あてはまる回答の番号か回答欄に○印をつけてください。
- ・お答えのうち □欄は数字、その他を回答した場合は () 欄に、内容を具体的にご記入ください。

お住まいの地域について

問1 お住まいの地区をお答えください(あてはまる番号1つに○)。

- | | | | | |
|--------|---------|-----------------|--------|-----------|
| 1. 中央 | 2. 渡利 | 3. 杉妻 | 4. 蓬萊 | 5. 清水 |
| 6. 東部 | 7. 北信 | 8. 吉井田 | 9. 西 | 10. 土湯温泉町 |
| 11. 信陵 | 12. 立子山 | 13. 飯坂 | 14. 松川 | 15. 信夫 |
| 16. 吾妻 | 17. 飯野 | 18. わからない(住所:) | | |

※住所については、番地等の記入は不要です。

あて名のお子さんご家族の状況について

問2 あて名のお子さんの生年月を □内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

平成 □ □ 年 □ □ 月

問3 あて名のお子さんを含めた、きょうだいの人数を □内に数字でご記入ください。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月を □内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

きょうだいの人数 □ 人

一番下のお子さんの生年月 平成 □ □ 年 □ □ 月

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。

あて名のお子さんからみた関係でお答えください(あてはまる番号1つに○)。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者(夫または妻)の有無についてお答えください(あてはまる番号1つに○)。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください(あてはまる番号1つに○)。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他 ()

子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか（あてはまる番号すべてに○）。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8 あて名のお子さんの子育てをするうえで、気軽に相談できる人や機関は誰（どこ）ですか（あてはまる番号すべてに○）。

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設（子育て支援センター、放課後児童クラブ、児童センター、NPO）
5. 保健師
6. 保育所（園）、幼稚園、認定こども園
7. 民生委員・児童委員
8. かかりつけの医師・看護師
9. 自治体の子育て関連担当窓口
10. その他（【例】子育てサークル）
11. いない

問9 子育てに自信を持ってないことがありますか（あてはまる番号1つに○）。

1. はい
2. いいえ

問10 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（あてはまる番号1つに○）。

1. ゆとりがある
2. ややゆとりがある
3. ふつう
4. やや苦しい
5. 大変苦しい

保護者の就労状況について

問11 あて名のお子さんのご両親それぞれの、現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください（母親・父親それぞれのあてはまる番号1つに○）。

回答項目	(1) 母親	(2) 父親	
《記入例》	○	○	
1. フルタイム（※）で就労中			⇒問12、17へ
2. フルタイム（※）だが、産休・育休・介護休業中			
3. パート・アルバイト等で就労中			⇒問12、13、17へ
4. パート・アルバイト等だが、産休・育休・介護休業中			
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない			⇒問14へ
6. これまで就労したことがない			

※フルタイムとは、1日8時間・週5日程度の就労を指します。

問12 問11で「1」から「4」に○をつけた方（就労している方）にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」、「家に帰る時間」について、母親、父親それぞれに、もっとも多いパターンを□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字、時間は24時間制）。

また、土曜日、日曜日、祝日の就労がある場合には、あてはまる番号すべてに○をつけてください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

質問項目	母 親	父 親
1週あたりの就労日数	□ 日	□ 日
1日あたりの就労時間	□ □ 時間	□ □ 時間
家を出る時間	□ □ 時 □ □ 分	□ □ 時 □ □ 分
家に帰る時間	□ □ 時 □ □ 分	□ □ 時 □ □ 分
土曜日、日曜日、祝日の就労の有無（「ある」場合に○）	1. 土曜日 2. 日曜日 3. 祝日	1. 土曜日 2. 日曜日 3. 祝日

問13 問11で「3」または「4」に○をつけた方（パート・アルバイト等の方）にうかがいます。
フルタイムでの就労を希望していますか（母親・父親それぞれのあてはまる番号1つに○）。

回答項目	(1) 母親	(2) 父親
《記入例》	○	○
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある		
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない		
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望		
4. 就労をやめて子育てや家事に専念したい		

問14 問11で「5」または「6」に○をつけた方（就労していない方）にうかがいます。
就労したいという希望はありますか（母親・父親それぞれのあてはまる番号1つに○）。

回答項目	(1) 母親	(2) 父親
《記入例》	○	○
1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）		
2. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい		
3. 1年より先に就労したい		

⇒問17へ

⇒問15、17へ

⇒問15、16、17へ

問15 問14で「2」または「3」に○をつけた方（就労したい方）にうかがいます。

どのような就労を希望しますか（あてはまる番号1つに○）。なお、「2. フルタイム以外」に○をつけた場合は、希望する就労日数と就労時間について、□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

希望する就労形態・就労日数・就労時間	
(1) 母親	1. フルタイム（1日8時間・週5日程度の就労）
	2. フルタイム以外（パートタイム、アルバイト等） 就労希望 1週あたり □ 日 1日あたり □ □ 時間
(2) 父親	1. フルタイム（1日8時間・週5日程度の就労）
	2. フルタイム以外（パートタイム、アルバイト等） 就労希望 1週あたり □ 日 1日あたり □ □ 時間

問16 問14で「3」に○をつけた方（1年より先に就労したい方）にうかがいます。

就労を始めるのは、一番下のお子さんが何歳何ヶ月になったところをお考えですか、□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

(1) 母親	一番下のお子さんが □ □ 歳 □ □ ヶ月になったところ就労したい
(2) 父親	一番下のお子さんが □ □ 歳 □ □ ヶ月になったところ就労したい

あて名のお子さんの放課後の過ごし方について

問19 あて名のお子さんについて、小学校の放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週あたりの日数を数字でご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」の場合には、利用を希望する時間も □内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字、時間は24時間制）。

	小学1年生～3年生の期間	小学4年生～6年生の期間
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. スポーツ少年団	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後児童クラブ（学童クラブ）	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
6. 放課後子ども教室（水原小学校のみ実施）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7. 児童センター	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
8. ファミリーサポートセンター （ファミリー・サポート事業）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他（学習センター、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

問20 問19で「5. 放課後児童クラブ(学童クラブ)」以外に○をつけた方にうかがいます。

放課後児童クラブを利用したいと思いませんか(いずれかに○)。利用したい場合は、現在利用していない理由についてもっともあてはまる記号1つに○をつけてください。

1. 放課後児童クラブは利用しなくてよい
2. 放課後児童クラブを利用したい ⇨ 【現在利用していない理由(もっともあてはまる番号1つに○)】
 - ア. 利用したいが定員オーバー等で入れなかった
 - イ. 料金が高いため利用していない
 - ウ. 通学している学区に放課後児童クラブがない
 - エ. 放課後児童クラブについて詳しく知らない
 - オ. その他()

問21 問20で、「2. 放課後児童クラブを利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

どの地区の放課後児童クラブの利用を希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

また、希望する学区を()内にご記入ください。

※「18.市外」を選んだ場合は、福島市以外の市町村名をご記入ください。「19.地域不明」を選んだ場合は、施設名または施設の所在地をご記入ください。

1. 中央()小学校区
2. 渡利()小学校区
3. 杉妻()小学校区
4. 蓬萊()小学校区
5. 清水()小学校区
6. 東部()小学校区
7. 北信()小学校区
8. 吉井田()小学校区
9. 西()小学校区
10. 土湯温泉町()小学校区
11. 信陵()小学校区
12. 立子山()小学校区
13. 飯坂()小学校区
14. 松川()小学校区
15. 信夫()小学校区
16. 吾妻()小学校区
17. 飯野()小学校区
18. 市外(市町村:)
19. 地域不明(施設名または施設所在地:)

※お住まいの地域以外の利用も可能です。

問22 問21で回答した放課後児童クラブの希望理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもが通う小学校(もしくはその近隣)にあるから
2. 子どもの友だちが利用しているから
3. クラブの雰囲気が好きだから
4. 集団生活の機会がより多く必要だから
5. 自宅の近くにあって便利だから
6. 会社の近くにあって便利だから
7. 利用時間や利用条件が家庭の事情にあっているから
8. その他()

問23 現在、放課後児童クラブを利用している方、または利用したい方にうかがいます。

土曜日、日曜日、祝日に、放課後児童クラブの利用または利用希望はありますか。(1)(2)(3)それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字、時間は24時間制)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用している(したい)	} 利用している(したい)時間帯 ⇒ □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用している(したい)	
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用している(したい)	} 利用している(したい)時間帯 ⇒ □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用している(したい)	
3. 利用する必要はない	

(3) 祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用している(したい)	} 利用している(したい)時間帯 ⇒ □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用している(したい)	
3. 利用する必要はない	

問24 現在、放課後児童クラブを利用している方、または利用したい方にうかがいます。

お子さんの、夏休み・冬休みなど、長期休暇期間中に放課後児童クラブを利用、または利用希望はありますか(あてはまる番号1つに○)。また、利用または利用したい時間帯を □内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字、時間は24時間制)。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用している(したい)	} 利用している(したい)時間帯 ⇒ □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4~6年生)になっても利用している(したい)	
3. 利用する必要はない	

地域の子育て支援について

問25 福島市における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください(あてはまる番号1つに○)。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問26 定期・不定期を問わず、利用している施設・事業について、何でお知りになりましたか(情報源はどこでしたか)。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none">1. 行政機関の窓口(電話での問い合わせ含む)2. 市のホームページ3. 市の子育て支援ガイドブック「えがお」4. 市政だより5. 保育所(園)等の施設6. 近所の人、友人など7. その他()8. 施設・事業を利用していない
--

問27 福島市を「もっと子育てしやすいまち」にするために、市が取り組むべきことについて、**特に重要**と思う項目を1つ(◎)、次に**重要**と思う項目を2つ(○) 選び記入欄に記入してください。

No.	◎ 記入欄	項 目	主な内容
0	◎	←記入例 ◎は1つ ○は2つ	〇〇事業、△△の取り組み など
1		待機児童を解消する	保育施設や放課後児童クラブ(学童クラブ)の整備・充実、保育士の確保 など
2		多様な保育を行う	夜間・休日等の保育、障がい児受け入れ保育、医療的ケア児保育支援 など
3		特色ある保育を行う	自然体験・英語・体力・音楽などを取り入れた特色ある保育 など
4		健やかな成長を支援する	児童虐待の防止、SNS犯罪の防止、いじめ・不登校対策、貧困対策 など
5		良好な学習環境を確保する	校舎等の改修(トイレ洋式化・耐震改修・老朽校舎建替え等)、ICT教育環境整備、特別支援教育の充実、自主的な活動や学習の支援 など
6		特色ある教育を行う	学力向上対策、英語・ICT教育の推進、オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの振興 など
7		子どもたちの健康を守る	健康診断、子どもの歯の健康づくり、任意の予防接種の補助、放射線教育、食育の推進 など
8		経済的な負担を減らす	幼稚園・保育所(園)の保育料軽減、こども医療費の助成、放課後児童クラブ(学童クラブ)利用料・学校給食費の負担軽減 など
9		経済的な支援を行う	子育てを応援する手当 など
10		遊び場等を整備する	児童公園の充実、室内子ども遊び場の整備 など
11		情報提供と相談を強化する	子育て応援アプリ等による情報提供、発達相談の強化 など
12		男性の育児参加を進める	イクメン支援企業認証、男性の育児休業の取得支援など
13		その他	自由に記入ください ()

問28 最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。(例 周囲からのサポートなど)

アンケート調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の返送用封筒に入れ、必ず封をして、担任の先生にお渡しください。